

済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	大腿骨頸部骨折の術前下肢静脈血栓症発生に骨折転位の大きさが与える影響
当院の研究責任者	整形外科 森本政司、山部陽平
他の研究機関および各施設の研究責任者	特にありません
本研究の目的	大腿骨頸部骨折患者さんの骨折転位の大きさによる下肢深部静脈血栓症の発生率の違いを調査することにより、今後の予防的治療に役立てたいと思います。」
調査データ 該当期間	2009年1月から2020年4月末日
研究の方法 (使用する資料等)	上記期間内；に済生会松阪総合病院で大腿骨頸部骨折の手術を受けられた方の年齢、性別、身長、体重、既往疾患、単純X線・CT検査、超音波検査、治療経過の調査をさせていただきます。
試料・情報の 他の医療機関への提供	特にありません。
個人情報の取り扱い	研究に使用する情報に個人を特定できる情報は削除します。学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切資料しません。
本研究に係る資金 (利益相反)	特にありません。
お問合せ先	0598-51-2626 整形外科 森本 政司